

# 一学期の終わりに際して

校長 長谷川 恵

1学期を振り返ると、子どもたちが成長できた様々な活動が目に見えます。全校で団結した大運動会、6年生の修学旅行、乙少年自然の家での宿泊自然教室を体験した5年生、4年生の防災キャンプ、アスパラを追究して食育の学習を進めた3年生、1、2年生で遊び方を学びに行った五十公野公園の活動などがありました。また、登下校等の見守り、除草や清掃活動、畑の活動、読み聞かせなどで大変お世話になった二葉小学校地域連携ネットワークの皆様、安兵衛太鼓の演奏でお世話になった講師の方々、演奏に招いていただいた中井地区敬老会の皆様に感謝申し上げます。

先日の全校朝会で、以下のようなお話を子どもたちにしました。このお話は、私の子どもが幼い頃、病院で入院していた時に、家内が感じた実話です。

## 「だれもかわってあげることのできないもの」

わたしの子どもは、気管支（のど）が弱く、低学年の頃まで、かぜをひいたりのどを痛めたりして、冬になると毎年のように病院に入院していました。子どもが入院して付き添っていた時に、こんなことを思ったことを今でも覚えているよ。病院にはね、様々な人がいて、様々なできごとがあったよ。自分が「がん」なんだと、自分の病気を受け入れて、明るく過ごす人がいた。いつも、にこにこ笑っていた。わたしが「がん」だと言われたら・・・と考えると・・・。「この人は、苦しみを乗り越えて前向きに生きようとがんばっている。すごいな」って思ったよ。

「痛い、痛い！」と毎日痛みと闘いながら、過ごしている人もいた。家族がそっとそばに来て、励ましていた。時々、痛いところをさすってあげていた。そのつど、言葉をかけるわけではないけれど、黙って見守っていた。家族って素敵だなあって思ったよ。

ある日、廊下を歩いていたら、たくさんの人が集まっていたよ。目をハンカチで覆いながら泣いているおばあさん。病室の前をうつむいてうろうろしている男の人。赤ちゃんをおんぶして、上を向きながらため息をついていた女の人。たった今！大切な人と「お別れ」したところだった。わたしまで、つらくなくて涙がこぼれた。

1ヶ月近く入院している小学校6年生の男の子が、ある日寝る前に付き添っているお母さんに、ポツリとこんなことを聞いたんだって。「ねえお母さん、今日寝たら明日の朝は、少しよくなっているかなあ、今日みたいかなあ」って、そうしたらお母さんが一言。「だいじょうぶよ、きっとよくなっているよ」ってやさしく言ってあげていた。わたしも心の中で「きっと明日はよくなっているよ」って言ってあげた。

病室のベッドは、毎日空くことはなかった。1人退院すると午後にはすぐ別の人が入ってきた。入院している人は、みんな「病気に負けないぞ！」「がんばって治すぞ！」って言っているみたいだった。

わたしは、このような人たちを見ていて思ったよ。『だれも自分の「いのち」をそまつに考えている人はいない。』ってこと。そうしたら、こんな人たちがたまたまなく、つらく思えてきたよ。人の「いのち」を奪ってしまう人。人の体や心を傷つける人。「いのち」の重さを簡単に考えている人。あなたは、1人じゃないよ。あなたが、つらかったり、悲しかったり、病気になったときには、あなたと同じつらい気持ちになって、一生懸命に思ってくれる人たちがいるよ。だって、あなたは「大切な宝物」だから。そして、友達もあなたと同じ「大切な宝物」なんだよね。

みんなもいのちほど大切なものはないってことを忘れないでね。「だれもかわってあげることのできないもの」なんだから。

夏休みに入ります。まとまった長い休みになります。二葉小学校では、「『いのち』を大切にし、守る」教育活動の充実に努めています。この長い休みの機会にたくさんお子さんとかかわっていただき、普段ではできない家族の時間を過ごしてほしいと思っています。例えば、テレビのアニメやドラマと一緒に見たら、その内容から仲間の大切さや生きる意味などで道徳教育に結び付けたり、スーパーマーケットに買い物に行ったら、野菜やお肉の話から食育に結び付けたりと親子で語り合っていたらいいと思います。また、規則正しい生活習慣を身に付け運動と一緒に楽しむひとときから体力づくりをしていただきたいと思います。子どもたちにとって、安全で充実した思い出多い夏休みとなるようお願いいたします。

# 4年生防災キャンプ(7/6~7)

当校ホームページ「学校たより」では、カラーで見ることができます。



【二葉小卒業生による防災授業】



【体育館での避難所生活体験・寝泊りの準備】



【100円ライトでランタン作り】



【わずかな光が安心を生み出す】



【ビニル袋で夕飯作り】



【50年前の水害体験談に学ぶ】



【人数分足りない朝食を分け合う】



【昼食は保護者や地域の人が愛情込めて準備】



【自分の地域で危険箇所の確認】



【調べたことを地図にまとめる】



### ～ 参加児童の感想 ～

災害のときに避難所にいる人は大変だと思った。できれば、みんなの役に立つことをしてあげたいと思ったし、食べ物を分けてあげたいです。(男児)

私は、いざ災害が起こった時に、冷静に対処できるように、教えてもらったことを忘れないようにしたいです。(女児)

私は、水などが使えないととても困るということが分かりました。水がないと手も洗えなくて、病気になりやすいことも分かりました。ランタンの作り方も教えてもらったので、家で作ってみたいです。寝るときはマットだけだとゴツゴツしていて、あまり寝れませんでした。避難準備をして命を落とさないようにしたいです。(女児)



二葉小学校では、国が目指している「社会に開かれた教育課程」の在り方を、「いのちを大切に、守る」という窓口から保護者、地域と一体となって考えています。今回の防災キャンプでも、二葉ネットを核として、多くの保護者、地域の方々、関係機関から参加・参画をいただきました。今後も連携を密にして各々の役割と責任を果たしながら、地域社会全体で子どもの「いのち」を守る機運の醸成を図っていきたいと思います。御支援いただいた皆様、ありがとうございました。

# 10月までの主な予定



日にち	行事等
7/25(火)	地域子ども会 (3限), 3限授業 地域PTA会長会 (10:00~)
7/26(水)	1学期終業式
7/29(土)	親子サマーカーニバル (おやじの会)
8/27(日)	<b>新発田祭り 安兵衛太鼓出演【14時過ぎ】</b>
9/1(金)	2学期始業式
9/4(月)	給食開始, 平常授業 登校指導(教職員, PTA保健安全部)
9/5(火)	PTA評議員会 (15:30~)
9/7(木)	学習参観 (人権教育・同和教育 5限)
9/12(火)	教育鑑賞事業 (4~6年・午前)
9/14(木)	家庭生活パワーアップ週間 (~20日)
9/22(金)	<b>マラソン記録会 (予備日: 25日)</b>
9/28(木)	親善陸上大会 (予備日: 29日) ※6年生
10/2(月)	全校朝会
10/5(木)	就学時健診 (授業4限まで) 本丸中職場体験 (~6日)
10/15(日)	二葉フェスティバル (16日振替休業) PTA会計中間監査 (学年正副委員長)
10/17(火)	教育実習 (~30日: 所属2の1)
10/25(水)	歯科健診
10/30(月)	スマイルライフ集会

毎年、新発田祭りの一環として行われる「しばたっ子の祭典」に、今年も6年生が出演します。今年度は、新市庁舎の「札の辻広場」が会場です。今年の6年生は34代目に当たります。親の代から続く安兵衛太鼓の伝統を継承していくことに誇りをもつとともに、みんなで気持ちを合わせて演奏する楽しさを味わっています。木遣りや笛の指導を熱心に受ける6年生に、指導者の皆さんも期待しています。



2学期最初の大きな行事のマラソン記録会です。好き嫌いの個人差があるのは当然ですが、走ることは全ての運動の基本です。最近、親子で走る姿を見ることが増えてきました。猛暑が予想されている今夏ですが、涼しい時間帯に親子で体力作り・夏バテ防止に取り組んではいかがでしょうか。

## 夏休みのくらしについて

子どもたちにとって楽しい36日間の夏休みがやってきます。学校では、以下のことを大切に、子どもたちにとって明るく、楽しい夏休みになるよう指導しました。この休みは、子どもだけの時間が多くなることが予想されますので、各家庭でのルール作り、そして徹底をお願いします。

★ **家庭や地域の一員としての意識を高める。**

家庭や地域で自分のできる仕事を受けもち、家庭の活動や地域の行事に進んで参加し、あいさつや礼儀を身に付けることができるようにする。



★ **安全で、事故やけがのない過ごし方をする。**

交通事故や火災、大雨にともなう事故、その他思いがけない事故等を含め、事故のない休みを過ごすことができるようにする。特に暗くなる前に帰宅する。(家族に伝えて家を出る)

★ **健康に気を付け、心身を鍛える。**

生活のリズムを大切に、健康的な生活に心がける。また、治療を必要とする疾病がある場合には、治療をする。



★ **主体的、継続的な生活や学習をする。**

一人一人1学期を振り返り、自分に合っためあてをもって暮らし、学習をする。

詳しくは、「二葉っ子 夏休みの生活」を御覧ください。